科学研究費助成事業 研究成果報告書



令和 5 年 6 月 4 日現在

機関番号: 12601

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2020 ~ 2022

課題番号: 20H01463

研究課題名(和文)中国の世界秩序観の歴史的変遷と現在

研究課題名(英文)Historical Transition of the Concept of Chinese World Order

研究代表者

川島 真(Kawashima, Shin)

東京大学・大学院総合文化研究科・教授

研究者番号:90301861

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 8,700,000円

研究成果の概要(和文):本研究は、中国の有する世界観、世界認識を中国の認識に即して歴史的に理解し、またその変容の理由や背景を明らかにしようとするものである。また、この研究を遂行する過程で若手研究者の発信の機会を提供していくことを企図した。コロナ禍によって研究活動は大幅に抑制されたが、この研究により、先行研究とは異なる変容時期や各々の変容の原因や連続性について考察を深められた。若手研究者の発信の機会としては日常的な研究会のほか、アメリカのAASにパネルを出すなど国際的発信も行った。

研究成果の学術的意義や社会的意義 中国の対外観については、従来、19世紀末から20世紀初頭にかけての冊封朝貢から近代外交への変容、第二次世界大戦後の近代外交から社会主義外交への変容が知られてきた。コロナの影響で研究の遂行が制限されたが、本研究を通じて、19世紀中葉から総理衙門の形成、また冊封朝貢関係の再編期にも大きな変容があること、また19世紀末からの変容過程については北京議定書による外務部の形成のほか、1890年代から生じた中央・地方間の齟齬が考察された。20世紀中葉についても、中国共産党政権成立初期の対外関係を担う新たな集団や政策の形成過程が次第に解明され、20世紀前半の近代外交が否定される過程を示す事例研究が行われた。

研究成果の概要(英文): This research project plans to explore Chinese perception of the world order historically and examine the reason and background of the change and transition of the perception. And this project pays attention to support young scholars to make presentation for the world in English and other foreign languages. Covid-19 influences the progress of this project as scheduled, however, this project provides fruitful opportunities to consider the change and transition of the perception to examine their reason and background and continuity beyond the change and transition. And for younger scholars, this project holds ordinal research meetings and organizes the panel session AAS 2023 in Boston that some younger scholars make presentation on Chinese perception of the world order in 19c.

研究分野: アジア政治外交史、中国近現代外交史、東アジア国際関係史

キーワード: 冊封朝貢 互市 総理衙門 外務部 近代外交(中国) 独立自主の外交 平和友好五原則

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

本研究の問いは、19世紀以来の中国における世界秩序観がどのように形成、変化されてきたのか、また既存の研究で指摘されているいくつかの大きな転換点について、それがどのような過程で進行したのか、何が変化し、何が連続したのかということにある。さらに、そのような歴史的蓄積がどのように現在の中国の世界秩序観を導いているのか、あるいは現在の中国での歴史的背景の説明にどのような恣意性や意図があるのかということもまた大きな問いである。

これらの問いに対して事例研究をおこなうことで解を導くのが本研究の課題である。中国の世界秩序観については既存の研究が少なからずあり、また申請者や研究分担者もそれぞれ取り組んできた課題である。そしてすでに 19 世紀の世界秩序認識の変容、20 世紀前半の近代国際社会への順応の重要性、中華人民共和国成立前後の転換、さらには胡錦濤政権後半から習近平政権期にかけての変容と伝統的視点への回帰などが指摘されてきた。特に、「19 世紀の王朝の時代 / 20 世紀前半の近代国家の時代 / 人民中国の時代」の三層構造を基礎とし、その上で昨今の変容を理解するということが、一定の多様性の下に、いわば定式化している面もある。しかし、中国の台頭が顕著になり、また中国自身が自らの世界秩序認識を調整し、歴史を正当化の資源として用いる中で、今一度、19 世紀以来の中国における世界秩序観の変容を考察する必要が生じた。

2.研究の目的

本研究の主要な目的は、上記の学術的な問いに対して、歴史研究者と現代中国研究者、また思想(史)研究者と外交(史)研究者が協働することで、三層構造の結節点の連続性と変容を描き出すことにより、通史的な解を与え、合わせてそれと関連付けながら現状分析をおこなうことにある。また次の目的としては、この論点を世界の研究者、また若手研究者と共有し、論点や議論を内外に発信することにある。

この三層間の断層は、中国外交史研究の根本的問題である。19 世紀後半の研究と清末から民国期の近代外交との間の断層、そして民国期の外交と人民共和国の外交研究との間の断層は大きくなるばかりである。その時期に変容が見られたことは確かであろうが、その変容のプロセスや原因、またそこに見られる連続性などが十分に解明されていないのである。また、三層の他にまだ見えていない変容があるかもしれない。これらの問題に取り組むのが本研究の主たる目的である。

3.研究の方法

中国の世界観と対外政策については、一般に 19 世紀の王朝としての秩序観と政策、20 世紀前半の近代国家としての世界認識と政策、1949 年以降の社会主義国、発展途上国としての世界認識と政策という三層構造の下に理解されてきた。しかし、三層構造があるところまでは解明されても、それらがいかに機能したのか、そしてそれぞれの変容期にどのような議論がなされたのかといったことについては教科書的な理解以上に十分に掘り下げられてはいない

具体的には、第一に、19世紀から 20世紀への変容過程、そこに見られる連続性と変容が 康有為の「列国並立」や、厳復らの社会進化論で比較的単純に説明され、十分な事例研究が 理念、政策ともに積まれていない。第二に、1949年前後については断絶性が強調されすぎ、 民国期と人民共和国期の連続性などがほとんど検討されないままになっている。その結果、 第三に中国の世界秩序観は上記の三層が分断された状況で研究されているという問題点で ある。さらに、現在の中国の世界秩序認識と政策もまたこれらの三点とも関わる課題である ことはいうまでもない。

本研究の課題は目新しいものではないかもしれない。しかし、以下のような独自性、創造性を持つ。第一に通時性である。19世紀から現状までを視野に入れる研究はほとんどない。第二に理念と政策の双方を見る点である。これはディシプリンを横断することではじめて可能となる。第三に、申請者や研究分担者のこれまでの蓄積である。十分な蓄積があるからこそ、連続性と変容、現状との関わりなどを論じることが可能になる。

本研究は申請者と研究分担者の4名が役割分担に基づいて、それぞれが事例研究を実施し、変容の理由と過程、そして変容前後の連続性などについて考察するとともに、新たな分岐点やその背景の把握を目指した。その上で、現状分析を常に行って過去との関連について分析を継続的に行った。それらの成果は以後の共同研究に継続される。

4.研究成果

本研究は、中国の有する世界観、世界認識を中国の認識に即して理解し、またその変容の 理由や背景を明らかにし、他方で研究を遂行する過程で若手研究者の発信の機会を提供し ていくことを企図した。コロナ禍によって研究活動は大幅に抑制されたが、研究会活動(東 アジア国際関係史研究会)では、日本、中国などの若手研究者によるそれぞれの時期の実証 的な研究を推進した。そして、博士課程研究者を中心とした清朝期の対外関係、対外認識を めぐるパネルを 2023 年 3 月にボストンで開催された AAS に出すことができた。中国の対 外観については、従来、19 世紀末から 20 世紀初頭にかけての冊封朝貢から近代外交への変 容、第二次世界大戦後の近代外交から社会主義外交への変容が知られてきた。本研究を通じ て、19 世紀中葉から総理衙門の形成、また冊封朝貢関係の再編に至る時期にも大きな変容 過程があること、また 19 世紀末からの変容過程については清朝中央と地方の総督ら地方大 官との間に対外政策の面での齟齬が生じていることや20世紀初頭に主要地方大官が死を迎 えていることの影響などが考察された。20世紀中葉の変容過程については、中国共産党政 権成立初期の対外関係を担う集団の形成や政策の形成過程が次第に解明され、また本研究 を通じて20世紀前半の近代外交がいかに否定されていくのかということに関する事例研究 が本研究を通じて行われた。だが、コロナ禍の影響もあって本研究が本来計画していた海外 での資料調査などがほとんどできず、また中国が国内での文書館や図書館への管理統制を 強化する中で、研究遂行が予定通りには進まなかったために、事例研究をいくつか積み上げ るにとどまっている。他方、胡錦濤政権以降の変容過程、特に習近平の対外理念、政策につ いては、いくつかの書籍を刊行するなどしてその形成過程、内容などについて議論すること ができた。これらの成果を基礎に新たな共同研究に結びつけることを目指す。

全体としてコロナ禍によって史料調査、海外との交流が大きく抑制されたため、所期の目標が十分に達成されたわけではないが、それでも実証研究をある程度蓄積でき、またオンラインでの研究会などを通じて若手研究者に報告の場を提供し、かつ最後に国際会議に若手研究者中心のパネルを出すことができたことは一つの成果であったと考える。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計57件(うち査読付論文 12件/うち国際共著 4件/うちオープンアクセス 17件)

1 . 著者名 川島真	4.巻
2.論文標題 習近平政権の歴史政策:馬工程と四史	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 日本国際問題研究所編『歴史系検討会論文集』日本国際問題研究所	6.最初と最後の頁 1-8
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無無無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 川島真	4 . 巻
2.論文標題 戦後初期中国における対日講和観 1945~1947年を中心に	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 川島真・細谷雄一編著『サンフランシスコ講和と東アジア』東京大学出版会	6.最初と最後の頁 179-215
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 川島真	4.巻
2 . 論文標題 『戦争遺留問題』と対日新思考 江沢民・胡錦濤政権期の対日歴史政策	5 . 発行年
	2022年
3.雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在・歴史と歴史認識問題』東京大学出版会	2022年 6.最初と最後の頁 39-58
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在 - 歴史と歴史認識問題』東京大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 39-58 査読の有無
3 . 雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在 - 歴史と歴史認識問題』東京大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	6.最初と最後の頁 39-58 査読の有無 無
3 . 雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在 - 歴史と歴史認識問題』東京大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	6.最初と最後の頁 39-58 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在 - 歴史と歴史認識問題』東京大学出版会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 39-58 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年
3.雑誌名 川島真・岩谷將編著『日中戦争研究の現在・歴史と歴史認識問題』東京大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 川島真 2.論文標題 冷戦下台湾の中国研究とアメリカーフォード財団による中央研究院近代史研究所支援 3.雑誌名 森口[土屋]由香・川島真・小林聡明編著『文化冷戦と知の展開 アメリカの戦略・東アジアの論理』京	6.最初と最後の頁 39-58 査読の有無 無 国際共著 4.巻 - 5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁

	1 . ***
1 . 著者名	4.巻
川島真	4巻3号
2.論文標題	5.発行年
グローバルサウスに働きかける中国 中国の描く世界と米中「対立」像	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Security Studies 安全保障研究	97-110
,	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	-
2 . 論文標題	5.発行年
China as "Empire": Perceptions of the Tributary System and the Boundaries of China in the Twentieth Century	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
The Japan Institute of International Affairs / Resource Library	1-13
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	↑査読の有無
19年間大の1001(アングルオンジェット。1870))	無無
オープンアクセス	国際共著
オープンティビス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
茂木敏夫	4 · 달 16
2.論文標題	5.発行年
中国文化世界における秩序形成	2023年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
研究中国	13-20
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	│ │ 査読の有無
対戦論文のDOI (アンダルオンジェグド部がエ)	重歌の有無 無
オーブンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Aoyama Rumi	4.巻 11
2.論文標題	5.発行年
China's dichotomous BeiDou strategy: led by the party for national deployment, driven by the market for global reach	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Contemporary East Asia Studies	282 ~ 299
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	│ │ 査読の有無
10.1080/24761028.2023.2178271	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1. 著者名	4 . 巻
青山瑠妙	711
2.論文標題	5 . 発行年
「陣営化」する世界と中国のグローバル・サウス政策	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国際問題	37-48
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	Vol. 23, No. 1
Milit Avyana	
2 . 論文標題	5 . 発行年
Stability and Fragility in Japan-China Relations: China's Pivotal Power and Japan's Strategic Leverage	2023年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
The China Review	187-211
	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
19年16冊文のかでは、アンダルタンエン「「職力」」「) はし	有
<i>'</i> & ∪	Ħ
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
青山瑠妙	41巻1号
2.論文標題	5.発行年
不確実性のなかの戦争と平和:中国の台湾政策と日本	2023年
I PENCIFE OUR AIM I GI IN I I HANDING HEL	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ディフェンス	62-71
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	-
2.論文標題	5 . 発行年
China's Mediation Diplomacy in Myanmar	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国際問題研究所	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	当你不有
3 2277 EACOCVIO (&L. COTECOO)	-

	1
1.著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	-
2 於立極時	F 発行在
2.論文標題	5.発行年
Will Tokyo's IPEF membership mix with Japan-China relations?	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
East Asia Forum	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u> </u> 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
青山瑠妙	-
2.論文標題	5 . 発行年
中国の調停外交:グローバル・サウスにおける中国の影響力の拡張	2022年
〒岡い桐げバメ・フローバル・ソフスにのける中国の影音力のが下	2022-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本国際問題研究所編『習近平政権研究』日本問題研究所	151 - 168
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u> 査読の有無
なし	無無
<i>'</i> & <i>U</i>	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	-
2.論文標題	5.発行年
China, Japan, and Economic Integration in Asia: Asymmetric Threat Perception and FTAs	2022年
Citila, Japan, and Economic integration in Asia. Asymmetric inteat refeeption and riks	20224
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Chien-Wen Kou, Chiung-Chiu Huang, Brian Job, The Strategic Options of Middle Powers in the	215-232
Asia-Pacific, Routledge	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	本柱の左仰
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
	T . w
1 . 著者名	4.巻
川島真	3巻3号
2.論文標題	
中央アジアの国々の安全保障観の中国の視点	2021年
「八ノノノの日々のメエルは既一一日の元杰	20217
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
安全保障研究	57-68
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	<u></u>
19単200001(ナグラルオンジェンド戦がす)	重読の有無 有
'& ∪	(F)
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1. 著者名	4 . 巻
川島真	-
2 *A-2-1868	F 36/-/-
2.論文標題	5.発行年
西太平洋の国際関係と台湾	2021年
3 142+ 67	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
北岡伸一編『西太平洋連合のすすめ』東洋経済新報社	398-434
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	大芸の左仰
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u> </u>
. ***	, M
1. 著者名	4.巻
川島真	70
0 AA-LITUT	- 7×1= t=
2.論文標題	5 . 発行年
「和解」の観点から見た戦後日中・日台歴史問題 1945-2008	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際社会科学	1-25
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	28-2
2.論文標題	5 . 発行年
Historical Policy of the Xi Jinping Administration: "Four Histories" and "Ma Project"	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asia-Pacific Review	57-76
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1080/13439006.2022.2026634	有
	E Shart Line
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
茂木敏夫	72巻1号
2.論文標題	5.発行年
普遍と特殊 近現代東アジアにおける秩序構想の語り方(下)	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東京女子大学紀要論集	93-119
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
茂木敏夫	-
2.論文標題	c
·····	5.発行年
近現代東アジアにおける王権の磁場	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
伊東貴之編『東アジアの王権と秩序 思想・宗教・儀礼を中心として』汲古書院	765-778
V ARROWS AND A STREET AND AND AND A STREET A	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無 無
'& U	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	4 . 巻
	-
戊不敬大	-
2.論文標題	5 . 発行年
中国的秩序の理念 その特徴と近現代における問題化	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
李暁東・李正吉編『論集 北東アジアにおける近代的空間 その形成と影響』明石書店	289-312
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	·
1.著者名	4 . 巻
茂木敏夫	-
2.論文標題	5 . 発行年
中國式秩序的理念 其特徵及在近現代的問題化	2022年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
李曉東·李正吉主編『東北亞近現代空間的形成及其影響』秀威資訊科技股fen有限公司(台北)	226-245
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無無
4 U	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
	4 · 강
青山瑠妙	-
2 . 論文標題	5.発行年
ミャンマーにおける中国の調停外交	2022年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
(国際問題研究所)	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープファンで入	国际六百
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_

4 *************************************	4 24
1 . 著者名	4.巻
青山瑠妙	972
2 . 論文標題	5.発行年
習近平体制の台湾政策	2022年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
っ.# 応右 - 交流(日本台湾交流協会)	1-5
义派(日平日/月义派 圆云)	1-3
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
at U	## ##
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
1.看有有 青山瑠妙	4 . 살 Autumn(37)
2	- 7V./- h-
2 . 論文標題 中国外交における「内政不干渉」原則:固持と変容の間に	5 . 発行年 2021年
中国が文にのける「内政小干沙」原則、固持と安谷の间に	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
論究ジュリスト	16-22
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
	重読の有無 有 有
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共有
1.著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	13(3)
2 . 論文標題	5.発行年
Lost Chances for Emotional Reconciliation between China and Japan	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
East Asian Policy	57-70
曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1142/S1793930521000209	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
Rumi Aoyama	-
2 . 論文標題	5 . 発行年
Japan Walks on a Tightrope with its China Policy	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
East Asia Forum	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1 . 著者名	4 . 巻
青山瑠妙	27 (5)
	2021年
中国の「戦狼外交」 内政が外交に色濃く反映される時代の到来	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3・細胞ロー 治安フォーラム	51-59
/ngフォーフム 	31-39
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	, and a second s
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u> </u>
1.著者名	4 . 巻
石田徹、岡本隆司	-
2 . 論文標題	5 . 発行年
交隣と信義 通信から欽差へ	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会	111-129
	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
岡本隆司	-
- AA \ [TDT	- 74 /= -
2. 論文標題	5.発行年
琉球の「兩屬」から朝鮮の「兩截」へ 「自為一國」をめぐる一考察	2021年
2 hA÷+ 47	て 目知し目後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会	210-231
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际六省
カープンテクセスではない、人はカープンテクセスが、四無	
1 英老夕	1 4 **
1 . 著者名	4 . 巻
	[· ·
岡本隆司	
	5
2 . 論文標題	5.発行年
	5.発行年 2021年
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡	2021年
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡	2021年
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3.雑誌名 岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会	2021年 6 . 最初と最後の頁 263-293
2 . 論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3 . 雑誌名 岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 263-293 査読の有無
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3.雑誌名 岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会	2021年 6 . 最初と最後の頁 263-293
2. 論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3. 雑誌名 岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 263-293 査読の有無 無
2.論文標題 事大と列強のはざまで 「大君主」の興亡 3.雑誌名 岡本隆司編『交隣と東アジア 近世から近代へ』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 263-293 査読の有無

1 . 著名名 四本語
図本権国
清朝をめぐる国際関係 3. 練送名 売川正時・大黒俊二・小川卓司・木畑洋一・宝谷至・中野駿・永原陽子・林佳世子・以末雅土・安村直 己・吉澤誠一郎線『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15~18世紀。岩波書店 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 川島真 2. 論文標題 中国から見た明治維新認識 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 マシュー・オーガスティン娟『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 4. 巻 ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
清朝をめぐる国際関係 3. 練送名 売川正時・大黒俊二・小川卓司・木畑洋一・宝谷至・中野駿・永原陽子・林佳世子・以末雅土・安村直 己・吉澤誠一郎線『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15~18世紀。岩波書店 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著名名 川島真 2. 論文標題 中国から見た明治維新認識 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 マシュー・オーガスティン娟『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 4. 巻 ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
清朝をめぐる国際関係 3. 練送名 売川正時・大黒俊二・小川皇司・木畑洋一・富谷至・中野聡・永原陽子・林佳世子・弘末雅士・安村直 己・吉澤誠一郎線『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15~18世紀。岩波書店 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし 1. 著者名 川島真 2. 論文標題 中国から見た明治維新認識 5. 発行年 2020年 3. 雑誌名 マシュー・オーガスティン館『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 4. 巻 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3 . 雑誌名 第川正晴・大黒俊二・小川幸司・木畑洋一・富谷荃・中野駿・永原陽子・林佳世子・弘末雅士・安村直 111-138 1
売川正晴・大黒似こ・小川幸司・木畑洋・ 富谷至・中野聡・永原陽子・林住世子・弘未雅士・安村吉 己・吉澤誠一郎錦『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15-18世紀。岩波講座
売川正晴・大黒俊 - 小川幸司・木畑洋 - 富谷至・中野聡・永原陽子・林佳世子・弘未雅士・安村直 - 吉澤誠一郎錦『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15 - 18世紀。岩波書店
□・吉澤誠一郎稿『岩波講座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15~18世紀』岩波書店 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし
□・吉澤誠一郎館『岩波譜座 世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15~18世紀』岩波書店 掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子) なし
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著書名 4 . 巻 1 . 著書名 4 . 巻 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 4 . 巻 2 . 論文標題 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 7 - ブンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 7 - ブンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 2020年
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著書名 4 . 巻 1 . 著書名 4 . 巻 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 4 . 巻 2 . 論文標題 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 7 - ブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 7 - ブンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 1 . 著書名 7 - ブンアクセスではない。又はオープンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 11 - 45 7 - ブンアクセス 2020年 2020年
オープンアクセス
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題 中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン館『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 41-65 掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 三合博・川島真 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 3 . 雑誌名 南口信吾編者『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題 5 . 発行年
1 . 著者名
1 . 著者名
1 . 著者名 川島真 4 . 巻 一 2 . 論文標題中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 6 . 最初と最後の頁 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 面際共著 - オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 - 三谷博・川島真 - 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし なし オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 無
川島真 - 2 . 論文標題 中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン編®明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 6 . 最初と最後の頁 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 - 1 . 著者名 三台博・川島真 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著®国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 重際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
川島真 - 2 . 論文標題 中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン編®明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 6 . 最初と最後の頁 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 - 1 . 著者名 三台博・川島真 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著®国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 重際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
川島真 - 2 . 論文標題 中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン編®明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 6 . 最初と最後の頁 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 重読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 - 1 . 著者名 三台博・川島真 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著®国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 重際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
2 . 論文標題 中国から見た明治維新認識 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 6 . 最初と最後の頁 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 直際共著 1 . 著者名 三合博・川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第 3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
中国から見た明治維新認識 2020年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 6.最初と最後の頁 掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) 国際共著 オーブンアクセス 国際共著 1.著者名 4.巻 三合博・川島真 5.発行年 2.論文標題 6.最初と最後の頁 11-45 11-45 掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 1.著者名 川島真 4.巻 1.諸技術題 5.発行年
中国から見た明治維新認識 2020年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 重読の有無 本ーブンアクセス 国際共著 1.著者名 4.巻 三合博・川島真 5.発行年 2.論文標題 5.発行年 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 6.最初と最後の頁 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6.最初と最後の頁 11-45 無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4.巻 1.著者名川島真 4.巻 1.間島真 5.発行年
中国から見た明治維新認識 2020年 3.雑誌名 6.最初と最後の頁 マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 6.最初と最後の頁 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 面際共著 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 4.巻 三台博・川島真 5.発行年 2.論文標題 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-45 無 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 川島真 4.巻 1.監書名 川島真 5.発行年
3 . 雑誌名 マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代』九州大学出版会 41-65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著書名 三台博・川島真 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし カーブンアクセス はない、又はオーブンアクセスが困難 5 . 発行年 2020年 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス はない、又はオーブンアクセスが困難 オーブンアクセス はない、又はオーブンアクセスが困難 4 . 巻 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
マシュー・オーガスティン編『明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 41-65 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
マシュー・オーガスティン編®明治維新を問い直す 日本とアジアの近現代。九州大学出版会 41-65 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 三台博・川島真 4.巻 2.論文標題アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5.発行年 2020年 3.雑誌名南口信吾編著®国際関係史から世界史へ。ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6.最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無無 オープンアクセス 国際共著 カープンアクセスが困難 1.著者名川島真 4.巻 2.論文標題 5.発行年
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名
オープンアクセス
オープンアクセス
オープンアクセス
オープンアクセス
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 三谷博・川島真 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題 5 . 発行年 2020年 4 . 巻 11. 45
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 三谷博・川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 三谷博・川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
1 . 著者名 三谷博・川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
三谷博・川島真 - 2.論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5.発行年 2020年 3.雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6.最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1.著者名 川島真 4.巻 - 2.論文標題 5.発行年
三谷博・川島真-2.論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年5.発行年 2020年3.雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房6.最初と最後の頁 11-45掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著 -オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難4.巻 -1.著者名 川島真4.巻 -2.論文標題5.発行年
三谷博・川島真-2.論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年5.発行年 2020年3.雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房6.最初と最後の頁 11-45掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著 -オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難4.巻 -1.著者名 川島真4.巻 -2.論文標題5.発行年
2 . 論文標題 アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6 . 最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 2020年 3.雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6.最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1.著者名 川島真 4.巻 - 2.論文標題 5.発行年
アヘン戦争・明治維新期の世界史 1840-95年 2020年 3.雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 6.最初と最後の頁 11-45 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 - 1.著者名 川島真 4.巻 - 2.論文標題 5.発行年
3 . 雑誌名 南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題
南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
南口信吾編著『国際関係史から世界史へ』ミネルヴァ世界史叢書第3巻、ミネルヴァ書房 11-45 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題 本
また
は
は
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名 川島真 2 . 論文標題 5 . 発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 川島真 4 . 巻 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
1 . 著者名 4 . 巻 川島真 - 2 . 論文標題 5 . 発行年
川島真 - 2.論文標題 5.発行年
川島真 - 2.論文標題 5.発行年
2 . 論文標題 5 . 発行年
2 . 論文標題 5 . 発行年
現代中国政治の"強動性(レシリエンス)』
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁
日本比較政治学会編『民主主義の脆弱性と権威主義の強靭性』、日本比較政治学会年報第22号、ミネル 123-142
ヴァ書房
· · =//
担無終ウのMI/ごごカリナイジョカも短回フン
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)
なし
4U = 1
'& ∪ Fl
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -

	T
1.著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	27
2. 添充極度	
2 . 論文標題	5.発行年
The Four Principles that Formed the Basis of Friendly Relations between Japan and China: The	2020年
China Policy of the Nakasone Yasuhiro Government	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Asia-Pacific Review	80-101
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1080/13439006.2020.1775421	無
10.1000/13439000.2020.1773421	///
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
4 # +v /2	I 4 24
1.著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	-
2.論文標題	5.発行年
	2020年
Chapter 5, China's Maritime Strategy and the Japan-US Alliance	20204
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Nakasone Peace Institute eds., KITAOKA Shinichi and KUBO Fumiaki supervised, The Japan-US	105-120
Alliance of Hope: Asia-Pacific Maritime Security, Japan Publishing Industry Foundation for	100 120
Culture	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	
& U	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	該当する
1.著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	Vol.3 No.3-4
onn Rawasiniia	Torro noro
2.論文標題	5 . 発行年
Chinese and Taiwanese Perspectives on Japan's Racial Equality Proposal	2020年
on notice and ranging recognition of the range of the ran	2020
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japan Review	28-37
担契公立のPOL(デンジャルナザンジュルト 並叫フン	本芸の左伽
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	_
1 . 著者名	4 . 巻
Shin Kawashima	Vol.3 No.3-4
2.論文標題	5 . 発行年
China's Foreign Policy Objectives and Views on the International Order: Thoughts Based on Xi	2020年
Jinping's Speech at the 19th National Congress	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Japan Review	54-63
担告かったロノブベンカルナブン、カーがロフン	本芸の大畑
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
± +1\-7.75±7	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-

1 . 著者名	4 . 巻
川島真	-
2	F 367-7-
2.論文標題	5.発行年
中国の見る世界秩序と地域秩序	2020年
2 +H	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東大社研現代中国研究拠点編『現代中国ゼミナール』東京大学出版会	5-30
担発をさるスペークングカル・サブング・カー・神のパフン	本柱の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 ***	1 a 244
1 . 著者名	4 . 巻
川島真	-
2	F 36/- F-
2. 論文標題	5.発行年
外国史研究としての中国近現代史研究	2020年
2 1h÷+ 47	C 8471 877 57
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
飯島渉編『大国化する中国の歴史と向き合う』研文出版	159-170

掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	同 W
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 ***	л ус
1 . 著者名	4 . 巻
茂木敏夫	71-2
2 . 論文標題	F 整仁左
·····	5.発行年
普遍と特殊 近現代東アジアにおける秩序構想の語り方(上)	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
論集(東京女子大学紀要)	65-85
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	重成の有無 無
'& ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
コープン・・・ これではらい へんけい フン・・・ これが 四本	<u>_</u>
1 . 著者名	4 . 巻
1. 有有名 青山瑠妙	4 . 含 225
日山州グ	220
	5.発行年
2 論文標題	
2.論文標題 「West Leconocs (2.) と中国の公頭・米・中・欧州の攻防	
2.論文標題 「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防	2020年
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防	2020年
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名	2020年 6 . 最初と最後の頁
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防	2020年
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名	2020年 6.最初と最後の頁
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名 世界平和研究	2020年 6 . 最初と最後の頁 4-5
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名 世界平和研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2020年 6.最初と最後の頁 4-5 査読の有無
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名 世界平和研究	2020年 6 . 最初と最後の頁 4-5
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名 世界平和研究 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	2020年 6.最初と最後の頁 4-5 査読の有無 無
「Westlessness」(?)と中国の台頭:米・中・欧州の攻防 3.雑誌名 世界平和研究 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2020年 6.最初と最後の頁 4-5 査読の有無

1.著者名	4.巻
青山瑠妙	855
FILA2	
0 404-1905	= 7V./= h=
2 . 論文標題	5.発行年
変容する国際秩序・転機を迎えた中国の外交	2020年
	·
고 Mt±±夕	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
『経済倶楽部講演録』東洋経済新報社	48-83
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	日か八日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
Rumi Aoyama	
2.論文標題	5 . 発行年
	2020年
Can a Xi charm offensive win over Japan?	2020+
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
East Asia Forum	-
Last Asia Fordin	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無

オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
	. 14
1.著者名	4 . 巻
	_ · _
青山瑠妙	2021-2
青山瑠妙	2021-2
青山瑠妙 2.論文標題	2021-2
青山瑠妙	2021-2
青山瑠妙 2.論文標題	2021-2
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」	2021-2 5.発行年 2021年
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」	2021-2 5.発行年 2021年
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51
青山瑠妙 2. 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3. 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51
青山瑠妙 2. 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3. 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 -
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	2021-2 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 -
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3.雑誌名	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
青山瑠妙 2.論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とパイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69 査読の有無
青山瑠妙 2.論文標題中国とパイデン新政権との新しい「競・合関係」 3.雑誌名三田評論 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 岡本隆司 2.論文標題中国(1) 史学から俯瞰する 3.雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とパイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69 査読の有無 無
青山瑠妙 2 .論文標題 中国とバイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 .雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス 1 . 著者名 岡本隆司 2 .論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69 査読の有無
青山瑠妙 2 . 論文標題 中国とパイデン新政権との新しい「競・合関係」 3 . 雑誌名 三田評論 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 岡本隆司 2 . 論文標題 中国(1) 史学から俯瞰する 3 . 雑誌名 近藤孝弘編『歴史教育の比較史』名古屋大学出版会 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし	2021-2 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 46-51 査読の有無 国際共著 - 4.巻 - 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 11-69 査読の有無 無

1 . 著者名 岡本隆司	4 . 巻
2.論文標題	5 . 発行年
世界のなかの日本 一三世紀~現代	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
上島享・吉田一彦編『日本宗教史2世界のなかの日本宗教』吉川弘文館	64-89
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

[学会発表]	計21件	(うち招待講演	12件 / うち国際学会	14件)
しナム元収!			「仁」/フン国际テム	ידו א

1.発表者名

Shin Kawashima

2 . 発表標題

Japan- China Relations After 50 Years(1972-2022): Past, Present, & Future...?

3 . 学会等名

A Special Indiana University / University of Tokyo Joint Webinar (国際学会)

4 . 発表年 2022年

- 1.発表者名 川島真

2 . 発表標題

明治大正時期的日本政府所看到的「金門島」

3 . 学会等名

金門学国際学術研討会「解厳三十:戦地与後戦地的金門研究」(招待講演)(国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

岡本隆司

2 . 発表標題

東アジアの近代と中国の成立

3.学会等名

昭和女子大学国際文化研究所主催「中国をめぐる国際関係と対中国観の変遷 第1回シンポジウム 近代以降の周辺諸国の対中国観」

4.発表年

2022年

1.発表者名
岡本隆司
2 . 発表標題
琉球の「両属」を再考する
3.学会等名
南山大学アジア・太平洋センター主催・総合政策学部共催講演会「東アジアにおける近代ヨーロッパ国際法の受容による伝統的秩序の変容 日本と中国の受容と抵抗 」(招待講演)
4 . 発表年 2022年
1.発表者名 Takashi Okamoto
9 7X + 1442
2. 発表標題 Rethinking the "Dual Dependence" of the Ryukyu Kingdom
3.学会等名
3.字云寺名 Lent Term East Asia Seminar Series(招待講演)(国際学会)
2022年
1.発表者名
Shin Kawashima
2.発表標題
How Strong is the Taiwan-US-Japan Triangle?
3.学会等名
Ifri Center for Asian Studies Fall Webinar 2021(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 Shin Kawashima
2 7V±+45FP
2. 発表標題 Recent Sino-Japanese Relations and difficulties for cooperation
2 HAW4
3.学会等名 Asia-China Dialogue 2021: Toward A Peaceful and Brighter Future,現代中国学会(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2021年

1.発表者名
Shin Kawashima
2.発表標題
Recent Sino-Japanese Relations and difficulties between them
3.学会等名
「日本新政府発足以降の日・米・韓協力」韓国世宗研究所(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2021年
2021年
1.発表者名
川島真
2 . 発表標題
探索 " 新時代 " 的中日関係:課題与展望
3.学会等名
復旦大学日本研究中心第31届国際学術研討会(招待講演)(国際学会)
DELOCATION ON THE PROPERTY OF
4 . 発表年
2021年
20214
4 3% = 4.67
1. 発表者名
青山瑠妙
- N. J. 17 17
2.発表標題
中国の対米外交:グレーゾーン作戦を中心に
3.学会等名
日本政治学会2021年度研究大会(招待講演)
4.発表年
2021年
·
1.発表者名
Rumi Aoyama
2.発表標題
Diplomatic History of Japan-China Relations: Navigating between Power Balance, Economic Interests and Domestic Politics
2
3.学会等名
Strategic Japan: The Future of Japan-China Relations (招待講演)
4. 発表年
2021年

1.発表者名 岡本隆司
2 . 発表標題 二つの「中国」 歴史的にみる東アジアの帝国秩序
3 . 学会等名 日本国際政治学会2021年度研究大会部会「「帝国」の復活か、残影か 歴史上の帝国秩序と現在」
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 岡本隆司
2 . 発表標題 近代日本の中国観 中国「ギルド」論の系譜
3 . 学会等名 東北大学大学院国際文化研究科主催:国際シンポジウム「近代日本の中 国学の光と影 」(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1.発表者名 川島真
2 . 発表標題 従日本的角度看 " 一国両制 " 与香港
3 . 学会等名 全国港澳研究会"紀念香港基本法頒布"30周年" 国際研討会(国際学会)
4.発表年 2020年
1 . 発表者名 Shin Kawashima
2 . 発表標題 China-DPRK Relations under/after corona pandemic
3 . 学会等名 CAST and SIGNAL joint symposium on "Regional security as China's presence grows in the Middle East"(国際学会)
4 . 発表年 2020年

1.発表者名 Shin Kawashima	
2. 発表標題 日中関係的現状与課題	
3.学会等名	
Session One: International and Regional Situation and China-Japan Relations in the Post-epidemio Regional Situation-China-Japan Relations(国際学会)	c Era-International and
4. 発表年 2020年	
1 . 発表者名 Shin Kawashima	
2 . 発表標題 Japan's Diplomatic Policy for China under the Covid-19 Pandemic	
3.学会等名 NIICE International Conference on "Understanding CHINA"(国際学会)	
4 . 発表年 2020年	
1.発表者名 川島真	
2.発表標題 新時代的中日関係:課題与展望	
3 . 学会等名 復旦大学日本研究中心第30届国際学術研討会成立 30 周年紀念慶典(国際学会)	
4 . 発表年 2020年	
〔図書〕 計25件	
1.著者名 川島真編著	4 . 発行年 2022年
2.出版社 昭和堂	5 . 総ページ数 ³⁵⁶
3 . 書名 ようこそ中華世界へ	

	1
1.著者名	4.発行年
川島真・岩谷將編著	2022年
	'
2 11115-71	「 4// Aº こご来た
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	360
3 . 書名	
日中戦争研究の現在 歴史と歴史認識問題	
口 中我	
1.著者名	4.発行年
川島真・細谷雄一編著	2022年
THE TOTAL WITH THE TOTAL	-022-
	- 40 0 5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	336
	<u> </u>
3 · 音句 サンフランシスコ講和と東アジア	
ソノノノン人 II 時似 C 宋 アンア	
1.著者名	4.発行年
1.著者名	4 . 発行年 2022年
1.著者名 森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明	4 . 発行年 2022年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明	2022年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2.出版社	
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2.出版社	2022年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2.出版社	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名	2022年 5 . 総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開	2022年 5.総ページ数 ⁴⁶⁶
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開	2022年 5.総ページ数 466 4.発行年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開	2022年 5.総ページ数 ⁴⁶⁶
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開	2022年 5.総ページ数 466 4.発行年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開	2022年 5.総ページ数 466 4.発行年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著者名 川島 真、小嶋 華津子	2022年 5.総ページ数 ⁴⁶⁶ 4.発行年 2022年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社	2022年 5.総ページ数 466 4.発行年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社	2022年 5.総ページ数 ⁴⁶⁶ 4.発行年 2022年
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著者名 川島 真、小嶋 華津子	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著書名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3. 書名 文化冷戦と知の展開 1. 著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会 3. 書名	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3.書名 文化冷戦と知の展開 1.著書名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3. 書名 文化冷戦と知の展開 1. 著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会 3. 書名	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3. 書名 文化冷戦と知の展開 1. 著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会 3. 書名	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3. 書名 文化冷戦と知の展開 1. 著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会 3. 書名	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数
森口(土屋) 由香、川島 真、小林 聡明 2. 出版社 京都大学学術出版会 3. 書名 文化冷戦と知の展開 1. 著者名 川島 真、小嶋 華津子 2. 出版社 東京大学出版会 3. 書名	2022年 5.総ページ数 4.発行年 2022年 5.総ページ数

1.著者名	4 . 発行年
川島 真、21世紀政策研究所	2022年
THE SECTION OF THE PROPERTY OF	
	- 44 0 5 284
2.出版社	5.総ページ数
勁草書房	272
3 . 書名	
3 · 6 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
1.著者名	4.発行年
蔡東傑、韓碩熙、青山瑠妙主編	2023年
ぶ 小 小 、 キャス 、 「 日 山 也 ノ 上 炯	2020—
1,1,1,5,1	- (/) 0 > N///
2.出版社	5.総ページ数
五南図書出版公司(台湾)	224
3 . 書名	
- 0・5 G - 中國周邊外交 台日韓三方比較新視野	
中國内 运 介义 - 自日祥一月记秋初玩封	
	J
1.著者名	4.発行年
岡本 隆司	2022年
2.出版社	5.総ページ数
2.出版社	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名	5.総ページ数
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5.総ページ数 326
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5.総ページ数 326
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5 . 総ページ数 326 4 . 発行年
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5.総ページ数 326
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5 . 総ページ数 326 4 . 発行年
2.出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か	5 . 総ページ数 326 4 . 発行年
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司	5 . 総ページ数 326 4 . 発行年 2022年
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司	5 . 総ページ数 326 4 . 発行年 2022年
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店 3.書名	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店 3.書名	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店 3.書名	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数
2. 出版社 名古屋大学出版会 3.書名 明代とは何か 1.著者名 岡本 隆司 2. 出版社 岩波書店 3.書名	5.総ページ数 326 4.発行年 2022年 5.総ページ数

1 . 著者名	4 . 発行年
岡本 隆司	2022年
2. 出版社	5.総ページ数
新潮社	352
つ 事々	
3 . 書名 悪党たちの中華帝国	
恋兄たらの中華市国	
	78./= 65
1.著者名	4 . 発行年
川島真・益尾知佐子・渡辺恒雄・相澤伸広	2021年
2.出版社	5.総ページ数
中央公論ダイジェスト	40
3 . 書名	
3. = 1 強権中国の野望	
は旧中国の対主	
1.著者名	4.発行年
「・看看看 波多野 澄雄、赤木 完爾、川島 真、戸部 良一、松元 崇	2021年
	20214
2.出版社	5.総ページ数
4-4483	
新潮社	272
新潮社	272
	272
新潮社 3.書名 決定版 大東亜戦争(上)	272
3 . 書名	272
3.書名 決定版 大東亜戦争(上)	
3 . 書名	4.発行年 2021年
3.書名 決定版 大東亜戦争(上)	4.発行年
3.書名 決定版 大東亜戦争(上)	4.発行年
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克	4.発行年 2021年
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克	4.発行年 2021年
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克 2.出版社 新潮社 3.書名	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克 2.出版社 新潮社	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克 2.出版社 新潮社 3.書名	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3.書名 決定版 大東亜戦争(上) 1.著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克 2.出版社 新潮社 3.書名	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数
3 . 書名 決定版 大東亜戦争(上) 1 . 著者名 戸部 良一、赤木 完爾、庄司 潤一郎、川島 真、波多野 澄雄、兼原 信克 2 . 出版社 新潮社	4 . 発行年 2021年 5 . 総ページ数

1.著者名 川島 真、岩谷 將	4 . 発行年 2022年
2.出版社 東京大学出版会	5 . 総ページ数 360
3.書名 日中戦争研究の現在	
1.著者名 川島 真、細谷 雄一	4 . 発行年 2022年
2.出版社 東京大学出版会	5 . 総ページ数 ³³⁶
3.書名 サンフランシスコ講和と東アジア	
1.著者名 青山瑠妙著,李世暉訳	4 . 発行年 2021年
2. 出版社 具南図書出版	5.総ページ数
3.書名中国的亜洲外交	
1.著者名 岡本隆司編	4 . 発行年 2021年
2.出版社 名古屋大学出版会	5 . 総ページ数 380
3.書名 交隣と東アジア	

1.著者名	4 . 発行年
川島 真、21世紀政策研究所	2020年
2.出版社	5 . 総ページ数
勁草書房	248
3 . 書名	
現代中国を読み解く三要素	
1 英名夕	4 交流生
1.著者名	4 . 発行年
田中明彦、川島真	2020年
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	り、Mer へ 一 ク 女X 1056
本小八丁山瓜厶	
20世紀の東アジア史	
1 . 著者名	4 . 発行年
川島 真、清水 麗、松田 康博、楊 永明	2020年
	F /// .0 > \\
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	340
3 . 書名	
日台関係史 1945-2020 増補版	
1.著者名	4 . 発行年
川島 真、森 聡	2020年
יטועד יויזא אייבע איייוויז איי	
2.出版社	5.総ページ数
東京大学出版会	264
3 . 書名	
UP plus アフターコロナ時代の米中関係と世界秩序	

1.著者名 岡本 隆司	4 . 発行年 2020年
2.出版社 岩波書店	5.総ページ数 ²³⁸
3.書名「中国」の形成 現代への展望	
1.著者名 岡本 隆司	4 . 発行年 2020年
2. 出版社 PHP研究所	5.総ページ数 355
3.書名 教養としての「中国史」の読み方	
〔産業財産権〕	
〔その他〕 川島真研究室	
https://www.kawashimashin.com/	
6.研究組織 氏名 既是耳空機門,如是,降	
(ローマ字氏名) (機関番号) (機関番号)	備考
茂木 敏夫 東京女子大学・現代教養学部・教授 研究 (Motegi Toshio)	
者 (10239577) (32652)	

6.研究組織(つづき)

Ť	切りた記論(ソンピ)						
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) (研究者番号)		備考				
	青山 瑠妙 早稲田大学・国際学術院(アジア太平洋研究科)・教授						
研究分担者	(Aoyama Rumi)						
	(20329022)	(32689)					
	岡本 隆司	京都府立大学・文学部・教授					
研究分担者	(Okamoto Takashi)						
	(70260742)	(24302)					

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
	University of Cambridge			
米国	University of Delaware			